

平成 27 年 9 月 29 日

各 位

大和証券株式会社

ダイワファンドラップ 安定運用コース  
新スタイルの取扱開始について

大和証券株式会社（以下、大和証券）では、平成 27 年 10 月 1 日（木）より「ダイワファンドラップ」（以下、当サービス）の安定運用コースにおいて、新スタイル「日本債券ゼロスタイル」、「内外資産ハーフスタイル」の取扱いを開始いたします。

当サービスは、お客さまのご意向に合わせたポートフォリオを通じて、様々な資産への国際分散投資を行なうサービスです。

投資初心者の方や、安定的に運用を行ないたいとお考えの方などを中心に、幅広いお客さまからご好評をいただいております。大和証券のラップ口座（※）件数は、おかげさまで 10 万口座を突破いたしました。（平成 27 年 6 月末時点）

デフレ脱却の兆しや、長引く低金利などを背景に、資産運用の必要性はますます高まっています。

そこで当サービスでは、このような時代の変化を捉えるべく、安定運用コースの内容を拡充することといたしました。

「日本債券ゼロスタイル」は、日本債券を組み入れずに、「内外資産ハーフスタイル」は、国内と海外の投資比率がほぼ等しくなるように運用を行ないます。

この度の 2 つの運用スタイルの拡充により、当サービスを通じて、よりお客さまのご意向に沿った運用をすることが可能になります。

大和証券では、「貯蓄から投資へ」の大きな流れを捉えるサービスとして、当サービスを引き続き、幅広いお客さまへご案内してまいります。

今後ともお客さまのニーズにより多くお応えできますよう、商品ラインナップの充実とサービスの向上に努めてまいります。

以 上

※ ラップ口座とは、投資一任契約または投資助言を付加した資産運用サービスです。

## 【ダイワファンドラップのお取引にあたっての手数料等およびリスクについて】

- ダイワファンドラップ投資一任契約の終了は、契約締結日の3ヵ月後から、毎営業日お申込み可能です。
- 「ダイワファンドラップ」にてお客さまにお支払いいただく費用（ファンドラップ・フィー）は、契約資産の時価評価額に対して最大 1.512%（年率・税込）となります。その他に、ダイワファンドラップ専用投資信託および同投資信託の投資対象たる他の投資信託に係る信託報酬の合計が純資産総額に対して概算で 0.77～1.41%（年率・税込）がかかります。さらに、運用状況等に応じこれら投資信託の監査費用等が別途必要となりますが、事前にその料率・上限額等を示すことはできません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご確認ください。
- 「ダイワファンドラップ」は、投資一任契約に基づきダイワファンドラップ専用投資信託に係る受益証券を対象とした投資運用を行なう取引です。そのため、運用成績はダイワファンドラップ専用投資信託の投資対象である株式、債券、リート（REIT）、コモディティ（商品先物取引等）、株式先物等金融派生商品の価格（外貨建資産の場合にはさらに為替）の動向等に起因する、ダイワファンドラップ専用投資信託の基準価額の変動に応じて変化します。したがって、契約資産の額（元本）が保証されるものではなく、これを割込むことがあり、また、運用による損益は、すべて投資者としてのお客さまに帰属します。
- 「ダイワファンドラップ」は、預金等でないため、預金保険法に規定する保険金の支払の対象とならず、元本の返済の保証はございません。

商号等：大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

# 大和証券

Daiwa Securities